

慣れ？！

2002年7月10日

物事に慣れるという事は、人間関係にしても何にしてもとても必要な事だけど、慣れすぎもこわい気がします。

何事も「初心忘るべからず」という言葉どおり、たまには自分を振り返りながら、初心に帰ってみるのもいいかもしれません。最近、忙しすぎて自分を振り返って見つめ直すひまなんて無いかも知れませんが、ほんのわずかな時間でもいいから、客観的に自分を見てごらんなさいまし？！

他人に「ど~の、こ~の」と、言えるようなものじゃ~ございませんから。
(しまった！！道子ちゃんの事だ。(>_<)マズイ！！)

でも、人間というのは都合のいいもので、自分の事は棚に上げて人のあらはよく見えるものです。(というより探してる??)

例えば、生意気な看護師さんを見かけた時にゃ~、あんただって戴帽式たいぼうしき(卒業式の儀式)には「患者さんの為に一生懸命頑張ります。」な~んて言いながら涙を流した事もあるんじゃないの?とか、政治家だって初めて当選した時には、涙ながらに「国民のために全力で頑張ります。」とか何とか言っちゃって、今はど~なの?!(すべての政治家とは言わないが・・・)

ボランティアも例外ではなく、何を勘違いしてるのか、偉くも無いのに偉そうな奴がいるんです。最初は純粋に人のために何か役立ちたい?(もちろん自分のためにする事ですが・・・)という気持ちでボランティアに関わり、(中には桐本先生(一応 W モザイク)のように学生時代、人にほめられたくて・・・というように不順な動機の人もある。) 慣れてないもんだから、初めての活動なんて「これでもかっ」ってくらい相手に気を遣ったりなんかして、慣れてくると自然に接する事が出来るようになるんだけど、それが慣れすぎると、知らず知らずの内に“相手の気持ち”というよりも“自分のペース”になってしまっているのではないの?(こわい、こわい!)

人と関わるボランティアは、相手が何を望んで何を求めているのか相手の気持ちになって考え「独りよがり」で「自己満足」だけの活動は避けたいものです。それから慣れて“効率を良くする”のと“手抜き”とは別ものだと思います。(時と場合によっては上手く手を抜く事も必要だと思いますが・・・)

何事も面倒がらずに、気遣いや労力をおしんではいけない気がします。(道子ちゃんも、日々反省 m(_)_m)

PS. 慣れといえば、最近道子ちゃんに対して優しさとか思いやりが、ちょっと足りないような気がするんだけど、これって気のせい??最初はみんな、もっと優しくったような気が・・・(誰が年寄りのひがみだって!!)

てな訳で、お互い慣れすぎには気を付けましょう!!(^_-)-